

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和7年6月5日

千葉県知事  
熊谷俊人 殿

提出者

住 所 千葉県印西市原1-1-5  
氏 名 竹内建設株式会社  
代表取締役 竹内 義政  
電話番号 0476-40-0033

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	竹内建設株式会社
事業場の所在地	千葉県印西市原1-1-5
計画期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

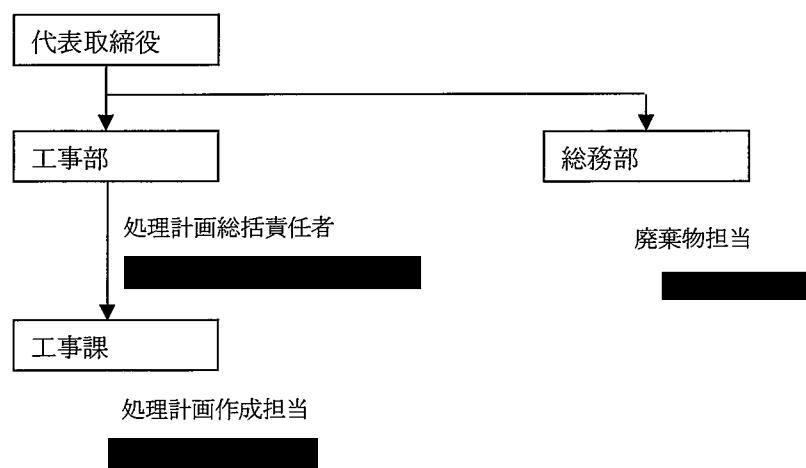
①事業の種類	大分類：建設業 中分類：総合工事業 小分類：一般土木建築工事業
②事業の規模	前年度の元請完成工事高 18.1億円
③従業員数	40人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	<pre>graph TD; A[工事入札・受注] --&gt; B[工事実施工程]; B --&gt; C[コンクリート塊]; B --&gt; D[アスファルト塊]; B --&gt; E[廃プラスチック]; B --&gt; F[建設発生木材]; B --&gt; G[その他※]; C --&gt; H[委託処理&lt;br/&gt;(再生利用業者で処理)]; D --&gt; H; E --&gt; I[委託処理&lt;br/&gt;中間処理]; F --&gt; I; G --&gt; I; I --&gt; J[委託処理&lt;br/&gt;最終処分]</pre> <p>※その他がれき、廃石膏ボード 紙くず、汚泥など</p>



(日本工業規格 A列4番)

## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

## (管理体制図)



## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（令和6年度）実績】「別紙のとおり」		
	産業廃棄物の種類		
排 出 量		t	t
② 計画	(これまでに実施した取組)		
	【目標】「別紙のとおり」		
② 計画	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

## 産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度（令和6年度）実績】「別紙のとおり」		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
② 計画	【目標】「別紙のとおり」		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状	【前年度（令和6年度）実績】 「別紙のとおり」		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
② 計画	【目標】 「別紙のとおり」		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現状	【前年度（令和6年度）実績】「別紙のとおり」		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
② 計画	【目標】「別紙のとおり」		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（令和6年度）実績】「別紙のとおり」		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
(これまでに実施した取組)			

②計画	【目標】「別紙のとおり」		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
(今後実施する予定の取組)			
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「—」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

別紙-産業廃棄物処理計画書(令和7年度)

産業廃棄物の種類		コンクリート塊	木くず	アスファルト塊	その他がれき	汚泥	廃アルカリ	廃プラスチック	廃石膏ボード	紙くず	ガラス・陶磁器くず	水銀	特別管理型 石綿	石綿含有廃棄物	がれき類(石綿含有産業廃棄物)	混合廃棄物(管理型)	安定期混合廃棄物	合計
産業廃棄物の搬出抑制に関する事項	現状	【前年度(令和6年度)実績】																
		搬出量	35.55t	17.475t	117.68t	99.69t	900.35t	0.24t	6.095t	0t	0.24t	0.98t	0t	0t	0t	32.54t	0t	8.55t
		(これまでに実施した取組)																
	計画	【目標】																
産業廃棄物の分別に関する事項	現状	搬出量	200.0t	50.0t	300.0t	300.0t	100.0t	1.0t	20.0t	0.0t	0.50t	1.0t	0.0t	0t	5.0t	20.0t	0.0t	20.0t
		(今後実施する予定の取組)			使用回数を増やす、搬出量を減ら													少量でも分別を進める
	現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		分別処理	分別処理	分別処理	分別処理	分別処理	分別処理	分別処理	分別処理	分別処理	分別処理	分別処理	分別処理	分別処理	分別処理	集合処理
	計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)	引続き分別	引続き分別	引続き分別	引続き分別	引続き分別	引続き分別	引続き分別	引続き分別	引続き分別	引続き分別	引続き分別	引続き分別	引続き分別	引続き分別	引続き分別	できるだけ分別回収
自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項	現状	【前年度(令和6年度)実績】																
		自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t
		(これまでに実施した取組)			これまで再生利用したことない		これまで再生利用したことない											
	計画	【目標】																
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項	現状	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t
		自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t
		(これまでに実施した取組)			これまでに、自社で熱回収を行ったことはない		これまでに、自社で熱回収を行ったことはない											
	計画	【目標】																
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項	現状	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t
		自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t
		(今後実施する予定の取組)			業態の関係で引き続き、熱回収の予定はない。		業態の関係で引き続き、熱回収の予定はない。											
	計画	【目標】																
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項	現状	【前年度(令和6年度)実績】																
		自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t
		(これまでに実施した取組)			これまでに、自社で埋立処分又は海洋投入処分を行ったことはない。		これまでに、自社で埋立処分又は海洋投入処分を行ったことはない。											
	計画	【目標】																
産業廃棄物の処理の委託に関する事項	現状	再生利用可能な処理業者への委託																
		全處理委託量	35.55t	17.475t	117.68t	99.69t	900.35t	0.24t	6.095t	0.00t	0.24t	0.98t	0.0000t	0.00t	0.00t	32.54t	0.00t	8.55t
		専門認定処理業者への処理委託量	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t
		再生利用業者への処理委託量	35.55t	17.475t	117.68t	99.69t	900.35t	0.24t	6.095t	0.00t	0.24t	0.98t	0.0000t	0.00t	0.00t	32.54t	0.00t	8.55t
計画	【目標】																	
		全處理委託量	200.0t	50.0t	300.0t	300.0t	100.0t	1.0t	20.0t	0.0t	0.50t	1.0t	0.0000t	0t	5.0t	20.0t	0.0t	20.0t
		専門認定処理業者への処理委託量	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t
		再生利用業者への処理委託量	200.0t	50.0t	300.0t	300.0t	100.0t	1.0t	20.0t	0.0t	0.50t	1.0t	0.0000t	0t	5.0t	20.0t	0.0t	20.0t
産業廃棄物の処理の委託に関する事項	現状	認定熱回収業者への処理委託量	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t
		認定熱回収業者以外の熱回収を行なう業者への処理委託量	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t
		(これまでに実施した取組)			引き続き再生利用できる業者へ処理を委託する		引き続き再生利用できる業者へ処理を委託する		引き続き再生利用できる業者へ処理を委託する		引き続き再生利用できる業者へ処理を委託する		引き続き再生利用できる業者へ処理を委託する		引き続き再生利用できる業者へ処理を委託する		引き続き再生利用できる業者へ処理を委託する	
	計画	【目標】																
産業廃棄物の処理の委託に関する事項	現状	引き続き再生利用できる業者へ処理を委託する																
		引き続き再生利用できる業者へ処理を委託する																
		引き続き再生利用できる業者へ処理を委託する																
		引き続き再生利用できる業者へ処理を委託する																
産業廃棄物の処理の委託に関する事項	現状	引き続き再生利用できる業者へ処理を委託する																
		引き続き再生利用できる業者へ処理を委託する																
		引き続き再生利用できる業者へ処理を委託する																
		引き続き再生利用できる業者へ処理を委託する																

会社方針：引き続き、受注する工事の種別により廃棄物の種類と量が大幅に増減する局面は拭えないが、今後も前